

東風

HARUKAZE

令和元年11月14日発行

SDGs（エス・ディ・ジーズ）って何？

SDGsとは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。

SDGsは2015年9月に開催された国連持続可能な開発サミットの中で、加盟国首脳によって決められた、国際社会共通の目標です。国連加盟193か国が、2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標で、**17の大きな目標**と、それらを達成するための具体的な**169のターゲット**で構成されています。

日本では、2016年5月20日に内閣総理大臣が本部長、すべての国務大臣がメンバーになり、第1回「持続可能な開発目標（SDGs）推進本部会合」を開催しています。2020年の東京オリンピック・パラリンピックでも、開催・運営を通してSDGsが推進されます。

17のうち、新宮東中学校の皆さんに特に関係の深い**4つの目標、4つのターゲット**を紹介します。



- 4.7 2030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。
- 10.2 2030年までに、年齢、性別、障害、人種、民族、出自、宗教、あるいは経済的地位その他の状況に関わりなく、全ての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する。
- 11.7 2030年までに、女性、子供、高齢者及び障害者を含め、人々に安全で包摂的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普遍的アクセスを提供する。
- 13.1 全ての国々において、気候関連災害や自然災害に対する強靭性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する。



公益財団法人 日本サッカー協会（JFA）における“SDGs”の取組

日本サッカー協会（JFA）は、「サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。」という理念のもと、特に多様性の観点で、スポーツのあらゆる現場に女性が関わり、能力を発揮できる社会の実現を目指す「なでしこビジョン」を制定し活動を行っています。**目標5など**

また、2014年5月には「JFAグラスルーツ宣言」を行い、様々な領域でサッカーをもっとみんなのものにしていく活動も行っています。**目標17など** 皆さんに行っている各スポーツ・文化活動も、年齢、性別、人種、国籍、障がいの有無などに関係なく、だれもが、いつでも、どこでも楽しむことができ、ダイバーシティ＆インクルージョン（多様性と包摂）を促進することができる素晴らしいものです。



《生徒と教師が共に育む資質・能力》

鍛（たん：体） 公益性 回復力（レジリエンス） 自己管理能力

[Key word 社会貢献 しなやかさ 共助の精神]

はるかぜ返信13（担任にご提出ください。必ず校長まで届きます。封筒に入れてくださいてもかまいません。）